

令和 7 年 1 月現在

### プロジェクトの詳細

改修完了 : 令和7年1月13日  
人 口 : 約87,000人  
対象人員 : 約130人  
対象面積 : 約530㎡  
委託業務 : 国産木材を活用した天王寺区役所1階窓口・待合ロビー用什器製作業務委託



#### 案内所・カウンター

風除室入口に案内所を配置。カウンターには国産スギ材を利用し、現庁舎の意匠に調和したデザインを採用することで親和性のある空間を構築。



#### 記載台

汚れやすい天板や足元はメラミン化粧板を仕上げとし、耐久性・清掃性に配慮。傘や杖を掛けられるフックを設置。



#### ロータイプ記載台

車椅子利用者や高齢者なども利用しやすいロータイプの記載台を配置。サイドパネルは丸みを持たせた形状とし、安全性にも配慮。

天王寺区役所では、来庁者にとって快適で利用しやすい区役所づくりを実現するための取組みを進めており、多数の人が利用する区役所1階窓口及び待合ロビーに国産木材を使用した木製什器を導入しました。来庁者にとって魅力ある区役所づくりの実現と、温かみとゆとりある待合スペースを確保するとともに、来庁者が直接、木製品に触れる機会を提供することで、国産木材へ興味や関心を持ち、その良さを実感してもらうことを目的としており、本事業では、森林環境譲与税を活用しています。

庁舎ロビースペースには、国産材を活用したロビー椅子やベンチ、案内所カウンターや窓口カウンターなどを整備しました。人目や手で触れる箇所にできるだけ多くの木材を使用し、利用者が木の良さを体感できるとともに、既存庁舎の意匠に調和したデザインを採用することで、庁舎と親和性のある空間が構築されています。また、多様な人が利用することを想定し、利用者の快適性、安全性に配慮した什器仕様・配置・レイアウトが採用されており、来庁者が安心して利用できる心地よい空間となっています。



オカムラHPでも  
ご覧いただけます



### 待合椅子

パーソナルスペースに配慮した1人用の待合椅子。国産圧縮スギ材の背板は圧縮曲木、座面には3次元圧縮による座繰りを施し、体にフィットする形状。



### 待合椅子

立ち上がりしやすい肘付椅子座面は、耐アルコール・耐次亜塩素酸ナトリウムの張材を採用し、衛生面やメンテナンス性に配慮。



### 国産材利用掲示板

これまで各所に掲示されていた掲示物を所集約整理することで情報が集約され、来庁者への分かり易さにも配慮。



### サイン

既存サインの窓口番号に連動したブースサインを設置。目線の低い高齢者や着座した状態でも確認しやすい。



### カウンター

利用者のプライバシーにも配慮し、セグメントパネルを配置。汚れやすい天板や足元はメラミン化粧板を仕上げとし、耐久性・清掃性に配慮。



### 待合椅子レイアウト

窓口に正対しない配置とすることで、窓口で相談される方のプライバシーに配慮し、待合される方の待たされ感の軽減につなげる。



### タイルカーペット

待合スペース・カウンターラインと動線を色分けすることで、来庁者に各窓口を分かり易く誘導できる。



### 打合せコーナー

目線部分にフィルムを貼り目隠をすることで、ブース内の相談者の様子が見えにくくなるよう配慮。